

# リハセンだより

平成26年  
3月発行  
No.54



開催のリハセン講演会の様子です（平成 25 年 9 月 29 日アルヴェで開催）。多くのみなさんに来ていただき、ありがとうございます。

「もし、あなたが・家族が認知症だったら？」と題して講演会を行ったほか、認知症のチェックや相談などのブースを設けました。



## 目次

### 特集：秋田県認知症疾患医療センターの活動

p.4：拠点病院・機関を知ってますか？

秋田県高次脳機能障害相談・支援センター

精神科救急医療における全県拠点病院

p.6：地域とつながるリハビリテーション

p.7：医療サービス向上に関するアンケート調査

p.8：ご案内

平成25年10月1日

リハセンが

# 秋田県認知症疾患医療センターに 指定されました。

最近様子が  
おかしい

このセンターって  
何をするとところ？

診断や治療について  
聞きたい

## 1 専門医療相談（電話・面接）

専門の相談員が、本人、家族、関係機関（地域包括支援センター、市町村、保健所、介護保険事業所等）からの認知症に関する医療相談に対応します。

## 2 鑑別診断と対応

専門の医師による鑑別診断のための、検査・診察を行い、診断に基づいた治療や初期対応等を行います。

## 3 身体合併症・周辺症状への対応

身体合併症や周辺症状（幻覚・妄想・暴力等）に対応します。  
合併については、状況に応じて、適切な医療機関の紹介を行います。

## 4 関係機関との連携・協議

かかりつけ医等の地域の医療機関、地域包括支援センター等の関係機関との連携の強化を図ります。

## 5 研修会の開催・情報発信

保健・医療・福祉関係者等への研修会開催やホームページ等により認知症に関する情報を提供します。

介護・ケアについて  
相談したい

どこを受診  
すればいい？

もの忘れが増えた  
けど認知症？



## 秋田県認知症疾患医療センター

TEL：018-892-3751（病院代表）

FAX：018-892-3816（直通）

月曜日～金曜日 9:00～16:00（祝日・年末年始除く）

## あきた認知症・高次脳機能障害 ネットワーク

主に認知症の方の予防・診断・ケアの技術向上を目的に、大仙地区の医療機関、地域包括支援センター、介護施設でネットワークをつくりました。現在は、症例検討や勉強会が中心で、ネットワークの活動について、関係者間で協議しています。

これからも活動を通じて、顔の見える関係づくりを図っていきます。

## 県医師会、福祉・介護施設からの 依頼による研修

センター開設を契機に各方面からの研修の依頼を受けております。

研修の内容は、センターの活動紹介を中心に、心理療法の紹介、認知症の方への対応など、さまざまです。

研修に赴いているのは、センター長（下村副病院長）及びセンター専従の医療相談員がメインです。そのほかに認知症の認定看護師、臨床心理士などが実施しています。

また、下村副病院長が日本赤十字秋田看護大学で、認知症看護認定看護師コースの「認知症病態看護論」を非常勤講師として受け持ちました。

## 認知症認定看護師 養成施設からの見学



日本赤十字秋田看護大学で認知症の認定看護師を目指す看護師の方々の見学が、平成25年12月3日から6日までの4日間ありました。

認知症の方を受け入れている2つの病棟で、患者さんとの接し方、集団での作業療法、臨床心理士による回想法、とりみ付けした病院食など、認知症の治療と特色を見学していきました。



こんな取り組みも  
しています！

# 拠点病院・機関を知っていますか？

## 秋田県高次脳機能障害 相談・支援センター

平成 21 年に、秋田県における高次脳機能障害支援の拠点機関に指定されました。平成 26 年 1 月には「秋田県高次脳機能障害相談・支援センター」となり、相談していただく体制をより充実しています。

### <相談できる窓口があります>

支援コーディネーターが、ご本人・ご家族の電話や来訪等による相談に対応しています。

### <さまざまな支援をしています>

ご本人やその家族の方に対して、社会復帰のために地域の関係機関と連携しています。

たとえば・・・

- 就労または復職を希望されている方への就労支援
- 障害福祉サービスを利用していたり、利用を希望したりする方に、福祉サービスの利用支援
- 自分の家で生活していけるよう、必要な生活環境を整えるための支援
- ニーズに合わせた支援
- 支援してくれる医療機関や事業者など社会資源の調査
- 急性期から社会復帰まで、支援のネットワークづくり



## 高次脳機能障害って、なあに？

事故や病気で、脳が損傷を受け、言語や記憶などに障害が起こり、日常生活にさまざまな困難がでてきてしまうものです。

### Ⅰ 記憶障害

- 新しいことが覚えられない。
- 少し前のことが思い出せない。
- すぐに忘れる。

### Ⅱ 社会的行動障害

- 場違いな行動や言動をしてしまう。
- やる気がでない。
- 感情や欲求のコントロールがうまくいかない。

### Ⅲ 遂行機能障害

- 指示が無いと何もできない。
- 物事の優先順位がつけられない。
- 自分で計画が立てられない。

### Ⅳ 注意障害

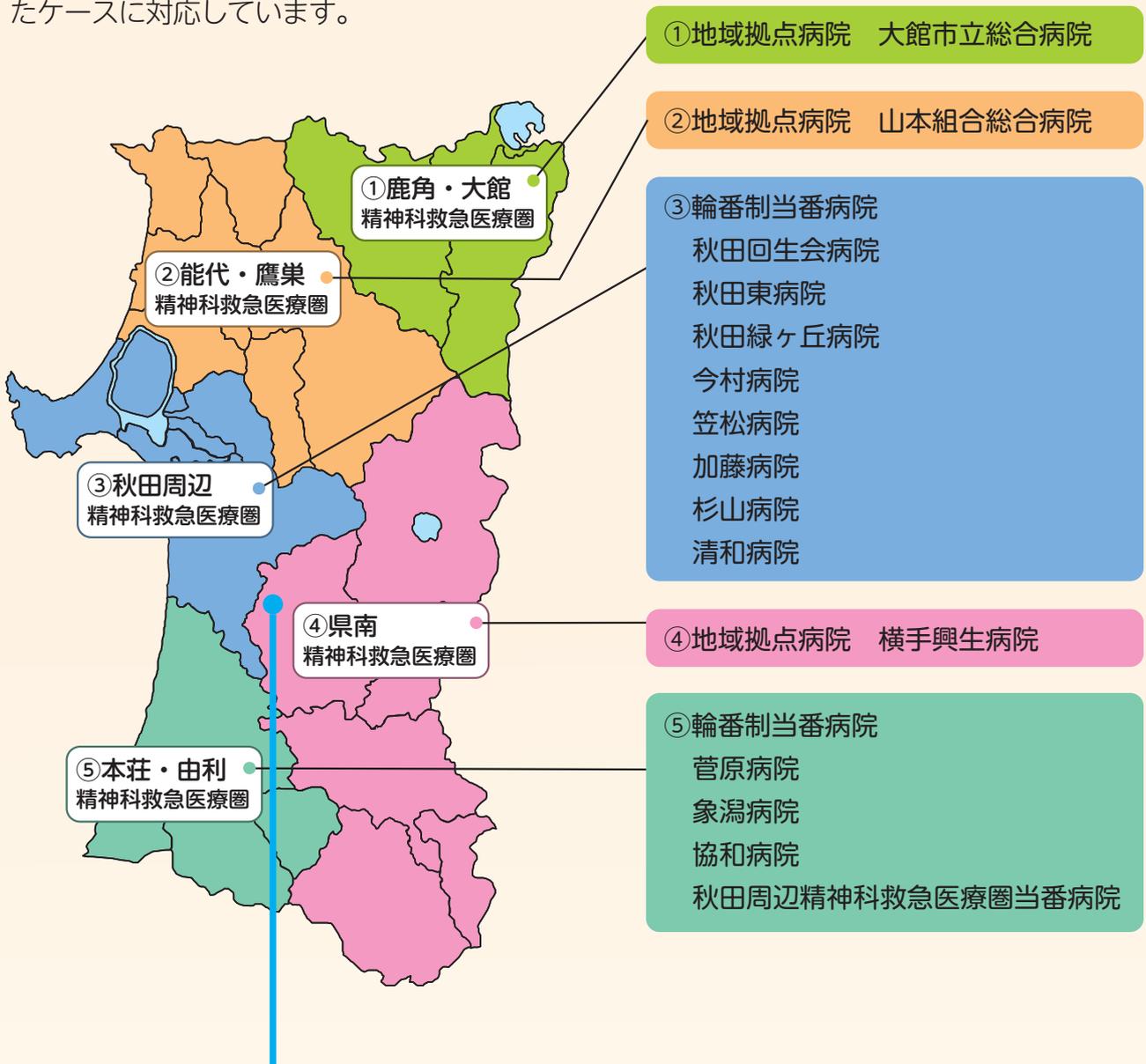
- 気が散りやすい。
- 単純な作業でもミスが多い。
- ぼんやりしている。

## 精神科救急医療における 全県の拠点病院

秋田県では精神科救急医療システムを整備し、リハセンを全県の拠点病院としています。

これを受けて、リハセンでは、地域拠点病院、輪番制当番病院及び秋田県精神科救急情報センターなどから連絡を受けたケースに対応しています。

また、平成24年7月から、秋田周辺輪番制当番病院として精神科救急医療体制整備に協力しています。



**拠点病院** : 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

# 地域とつながるリハビリテーション

## 質の高いリハビリテーション

医師、看護師を始め、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士といった多くのスタッフが関わって、高度で特色あるリハビリテーションを行っています。また、他病院やかかりつけ医からの紹介方式で評価入院を実施しています。

### ○ HAL 入院

歩行を補助してくれるロボットスーツを使って訓練します。約 1 ヶ月の入院で HAL による効果をみます。

### ○ 摂食・嚥下機能評価入院

食べ物を飲み込む専門的な検査を一週間かけて行います。

紹介元の病院等に結果をお伝えし、治療に役立ててもらいます。



## 高齢期の生活を支える

リハビリ健康教室、地域リハビリテーション検診を実施しています。

平成 25 年度は、南部シルバーエリア、県南部の特別養護老人ホーム「ありすの街」、デイサービスセンター「やすらぎの里」で、9月14日、11月14日、21日、12月5日、12日に行いました。

## 地域連携の輪をひろげる

発症からなるべく早期にリハビリテーションが始められると、それだけ生活への適応が早くなると言われています。そのため、医療機関同士で連携し、大仙・仙北、横手、湯沢・雄勝地域の中核となる総合病院と脳卒中地域連携クリニカルパスを実施しています。

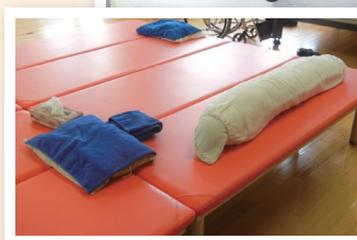
また、ケアマネージャーや介護施設関係者とも連携することで、病気があるながらも長く続く生活を支えるようにしています。



# リハセン・医療サービス向上委員会 からのご報告

リハセンを利用される患者さん・ご家族の意見を伺いながら、みなさまが満足できる医療・療養環境をめざして、実態を把握し、改善に向けた活動をしております。平成 25 年度は、「退院時アンケート調査」、9 月に実施した「外来患者満足度調査」などと合わせ、つぎのような療養環境の改善や機器整備・導入を行いました。

- 液晶テレビ更新（認知症病棟、ショートケアルーム）
- 公衆電話スペースの仕切り取付（精神科閉鎖病棟）
- 掲示板の取付（リハビリテーション病棟）
- 診察時間表示立ての設置（精神科外来）
- ソファ洗浄作業（リフレッシュルーム）
- リクライニング式車椅子購入
- 横乗り車椅子「ラクーネ 2」自走式の購入
- 血液ガスシステムの更新（臨床検査科）
- 血圧脈波検査装置の導入（臨床検査科）
- 自動浸透圧測定装置の更新（臨床検査科）
- 酸素飽和度モニタの導入（臨床検査科）
- 患者用ベッド・サイドレール等の更新
- ナースコールの更新（精神科開放病棟）
- 褥瘡予防マットレスの購入
- 言語聴覚室 iPad Retina Display 導入  
タッチパネルディスプレイ 導入
- 作業療法室 低周波治療器 導入  
連結プラットフォーム 導入



# ご 案 内

## 薬剤師、看護師・看護補助者、募集中！

リハセンでは、薬剤師、看護師・看護補助者の募集を行っています。  
詳しい募集要項はホームページをご覧ください。

秋田県立病院機構 採用情報

検 索

<http://www.akita-rehacen.jp>

- 採用情報・業務内容などのお問い合わせは  
秋田県立リハビリテーション・精神医療センター  
総務管理課 018-892-3751 (代表)



地方独立行政法人 秋田県立病院機構

### 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

〒019-2413

秋田県大仙市協和上淀川字五百刈田 352

TEL : 018-892-3751

FAX : 018-892-3759



バーコードリーダー機能のある携帯電話でこのコードを読み取ると、携帯サイトにアクセスできます。